

## 2024年 廃棄物適正処理推進研修会 [11月26日]

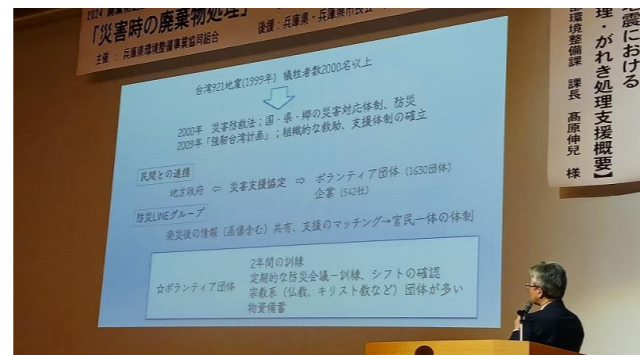
神戸元町のラッセホールにて、「災害時の廃棄物処理」～健康被害への備えと実情～と題し、兵庫県環境整備事業協同組合主催、後援として兵庫県・兵庫県市長会、兵庫県町村会の研修会が開催されました。会場には、多くの地方自治体関係者と、政界に携わる方々にもお集まりいただき、ありがとうございました。

この度は3名の講師の方をお招きし、被災地のし尿処理・がれき処理等の支援概要、避難所の環境による健康被害、トイレの確保から利用の確保をテーマに講演していただきました。

電気・ガス・上水道等のライフライン途絶による生活への影響、食糧等の支援物資の不足については、テレビやネットニュース等の報道で多く目にしますが、もう一つのライフラインであり、人が生きていく中で必要不可欠な排泄の問題、下水道（し尿処理、生活排水処理）についての報道は殆ど無く、実情の認知度は高いとは言えません。

災害が発生しトイレが機能なくなると、排泄物の処理が滞るため、感染症や害虫の発生が引き起こされることや、トイレが不衛生なために水分や食品摂取を控え排泄を我慢することで、栄養失調や脱水症状等の健康障害の原因に繋がります。また、仮設トイレに和式が多いことから、高齢者や身体障害者の使用が極めて困難であったりと、影響は顕著です。

阪神・淡路大震災を経験し、近い将来起こりうる東南海地震も被災するであろう神戸の地で本研修会を開催し、被災地でのトイレ問題の実情を知り、今後の避難生活におけるトイレ問題について、早急な対応と予防措置が急務である事を、今一度考える良い機会になったのではないのでしょうか。



## 2024年冬 ウィンターキャンペーン決起大会 [12月7日]

半期毎に取り組んでいる、SICHERグループ恒例の冬期キャンペーンの決起大会を行いました。毎回、全員営業をテーマに全17チームに分かれ、リーダーが中心となって、日頃の業務で営業活動経験の少ない社員も一緒に、約2か月間取り組んでいきます。チーム毎に様々な工夫をしてお客様へPRをし、2か月後には自分達が掲げた目標を達成出来るよう、チーム一丸となって頑張っていきます。



## 2024年 SICHERグループ望年会 [12月7日]

こちらでも毎年恒例の、SICHERグループの望年会を加古川プラザホテルにて行いました。来年を良い年として望める会にしたいという思いで、グループでは「望年会」としています。

令和6年も残すところ1か月となり、年が明けて令和7年になりますと、行政機関や多くの企業で年度末を迎えます。HERにおいては第4四半期を迎え、いよいよ令和6年度のラストスパートに入ってきます。SICは令和7年度の第1四半期を終え、当初立てた目標に向かって進んでいるか、今一度確認する機会となります。

その望年会については、社長の挨拶から始まり、各部署の有志による余興など、大いに盛り上がりを見せました。年末の過密なスケジュールのなか、準備はじめ、当日の会を進行してくれた交流委員会の皆さん、有志の皆さん、ありがとうございました。



### 《基本心得》

ありがとう！ みんなの厳しい姿勢。  
 ありがとう！ みんなの直向な汗。  
 ありがとう！ みんなの元気な笑顔。

### 《気合ワード》

やるか？ やらないか？ やる！！  
 出来るか？ 出来ないか？ 出来る！！  
 Yesか？ Noか？ Yes！！



**手元、足元ヨシ！**  
**指差確認で安全作業、**  
**右ヨシ！ 左ヨシ！ 前方ヨシ！**  
**で安全運転を心がけましょう。**

### 《安全標語》

健康は  
 事故も防げば 身も守る